学校番号	１１３

令和3年度　外国語科

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅰ	単位数	３単位	年	１年
類型等	共通						
使用教科書	CROWN English Communication I New Edition（三省堂）						
副教材等	英単語 LEAP(CHART INSTITUTE)、Focus on Listening Basic(EMILE) Focus on Listening Pre-Standard(EMILE)、 Reading Flash 1(桐原書店)						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「Speaking」、「Writing」、「Listening」、「Reading」、いう４技能の力をつけるための授業です。理解して知識を得るだけでは不十分です。理解した知識を実際の技能に結びつける必要があります。そのためには練習・訓練が欠かせません。そのため授業では練習の機会として言語活動を取り入れていきますので積極的に活動に参加し、インプットだけでなくアウトプットの力をつけていきましょう。
・英語の発音、語彙、文法は、4 技能を支える大切な土台です。実際のコミュニケーションで 4 技能としてどのように使うのかということ、そして常に「英語を使う」ということを意識して学習することが大切です。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習方法の一つです。「単語、構造、意味の分かる英文」を「正しい英語の発音、リズム、イントネーション」で「スムーズに口から出るレベルまで繰り返す」ことが重要です。その後、マスターした英文を書き、スペリングの確認を行うと、4 技能の向上にも、また入試対策としても非常に有益です授業内でもリピート、オーバーラッピング、シャドウイング、ディクテーションといったあらゆる形の練習を取り入れていきますので、頭をしっかり使いながら練習していきましょう。これまで英文を和訳することをゴールとしていた人は気をつけてください。意味が分かることはスタートであってゴールではありません。意味の分かる英文を音読することで言語材料を定着させ、真の英語力をつけていきましょう。

２　学習の到達目標

【第１学年】履修科目：　「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英文法基礎」（２単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。簡単な語や表現を使って、互いの意見交換をすることができる。	コミュ英Ⅰ 音読 ﾍﾟｱﾜｰｸ ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ ｲﾝﾀﾋﾞｭｰﾃｽﾄ ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ ｼｬﾄﾞｳｲﾝｸﾞﾃｽﾄ ﾘﾃﾘﾝｸﾞ	身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	コミュ英Ⅰ ﾍﾟｱﾜｰｸ ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ ﾘﾃﾘﾝｸ 定期考査 英文法基礎 定期考査	ゆっくりはっきりと話されている音声を聴き、外国の文化・風習などなじみのない内容であっても、その概要を理解することができる。	コミュ英Ⅰ ﾍﾟｱﾜｰｸ ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ ｲﾝﾀﾋﾞｭｰﾃｽﾄ ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ ｼｬﾄﾞｳｲﾝｸﾞﾃｽﾄ ﾘﾃﾘﾝｸﾞ ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄ ﾃﾞｨｸﾃｰｼｮﾝ 定期考査	300 語程度の英文を複雑なところは時間をかけて読み、全体の趣旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	コミュ英Ⅰ 速読 精読 要約 定期考査 英文法基礎 定期考査

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	英語によるコミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施する。[L/S/W/R]	話すことと書くことの学習到達目標を的確に評価できる方法で実施する。[S/W]	聞くことと読むことの学習到達目標を的確に評価できる方法で実施する。[L/R]	英語やその運用についての知識を身につけていると共に、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施する。[L/S/R/W]

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

単元（配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 When word won’t Work（8 時間）	[題材] ピクトグラムの果たしている機能をしることで、言語の働きについて考える。 [学習内容] 機能：説明する、要約する 文法事項：to 不定詞、助動詞のまとめ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・問われた事に対して英語で応答、またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・本文内容に関心を持ちペアワークやグループワークで積極的に自分の考えを述べようとしている。	・活動観察
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり，口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・本文の要点をまとめたり、自分の考えを伝えたりすることができる。また、調べたことを発表し、まとめることができる。 ・聞き手に伝わるように音読できる。	・活動観察 ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉える。	・セクションごとに本文の内容を理解し、整理する。	・ピクトグラムの機能、可能性、言語の可能性について考え、自分の意見を述べさせる。	・定期考査 ・小テスト ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・to 不定詞の形・意味・用法および it の用法を理解している。 ・助動詞について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・to 不定詞の形・意味・用法および it の用法を理解している。 ・助動詞の使い方を理解する。	・定期考査 ・小テスト
Lesson 2 Going into Space（8 時間）	[題材] 宇宙飛行士・若田光一氏の話を通し、地球人としての生き方を考える。 [学習内容] 場面：ノンフィクションを読む機能：描写する、 理由を述べる、要約する 文法事項：現在完了、不定詞、S＋V＋O（O＝疑問節/if節）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・問われた事に対して英語で応答、またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・本文内容に関心を持ちペアワークやグループワークで積極的に自分の考えを述べようとしている。	・活動観察
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり、口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、ワークブックに英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・本文の要点をまとめたり、自分の考えを伝えることができる。また、調べたことを発表し、まとめることができる。 ・聞き手に伝わるように音読することができる。	・活動観察 ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉える。	・セクションごとに本文の内容を理解し、整理する。	・宇宙に行くことの意義を読み取らせ、興味をひかれた宇宙実験、宇宙開発の意義について、自分の意見を述べる。	・定期考査 ・小テスト ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了形、不定詞の用法を理解している ・外国語を学ぶ意義を認識する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・現在完了形、不定詞の用法を理解している。 ・外国語を学ぶ意義を認識する。	・定期考査 ・小テスト

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 （8 時間） A Canoe Is an Island	[題材] 内野加奈子さんの経験を通して、自然とのかかわり方、共存、伝統文化の継承について考える。 [学習内容] 場面：人と自然との関わり方について考える。 文法事項：関係代名詞、分詞の形容詞的用法、 S is that節	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・問われた事に対して英語で応答，またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・本文内容に関心を持ちペアワークやグループワークで積極的に自分の考えを述べようとしている。	・活動観察
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり，口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて，英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・本文の要点をまとめたり、自分の考えを伝えたりすることができる。また，調べたことを発表し，まとめることができる。 ・聞き手に伝わるように音読できる。	・活動観察 ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について，その情報の概要・要点を捉える。	・セクションごとに本文の内容を理解し，整理する。	・伝統文化を継承する意義について自分の意見を整理して話すことができる。	・定期考査 ・小テスト ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞、分詞の形容詞的用法、that節について理解している。 ・	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞，助動詞，受動態の形・意味・用法を理解している。 ・	・定期考査 ・小テスト
Lesson 4 Seeing with the Eyes of the heart （8 時間）	[題材] ピアニスト辻井伸之氏の業績を通して、一つのことを継続してやることの大切さを知るとともにボランティア活動について考える。 ［学習内容］ 場面：ノンフィクションを読む 機能：説明する、望む、要約する 文法事項：関係代名詞what、過去完了、SVOC（C＝分詞）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・問われた事に対して英語で応答，またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・本文内容に関心を持ちペアワークやグループワークで積極的に自分の考えを述べようとしている。	・活動観察
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり，口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて，ワークブックに英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・本文の要点をまとめたり，自分の考えを伝えることができる。また，調べたことを発表し，まとめることができる。 ・聞き手に伝わるように音読することができる。	・活動観察 ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉える。	・セクションごとに本文の内容を理解し、整理する。	・辻井さんが自分を「たまたま目が見えない」ピアニストと表現する理由を考えさせる。	・定期考査 ・小テスト ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞のwhat、過去完了、原形不定詞について理解している。 ・震災などのボランティア活動について考えさせる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞のwhat、過去完了、原形不定詞を理解している。 ・震災などのボランティア活動について考えさせる。	・定期考査 ・小テスト

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 Food Bank （8 時間）	[題材] [学習内容] フードバンク活動を知り、貧困やボランティア活動について考える 場面：プレゼンテーション 機能：主張する、理由を述べる、要約する 文法事項：関係副詞、	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・問われた事に対して英語で応答、またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・本文内容に関心を持ちペアワークやグループワークで積極的に自分の考えを述べようとしている。	・活動観察
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり，口頭で相手に説明する。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・本文の要点をまとめたり、自分の考えを伝えたりすることができる。また，調べたことを発表し，まとめることができる。 ・聞き手に伝わるように音読できる。	・活動観察 ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について、その情報の概要・要点を捉える。	・セクションごとに本文の内容を理解し、整理する。	・日本や世界における貧困について認識させる。	・定期考査 ・小テスト ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・原形不定詞，SVO+if 節/wh-節の形・意味・用法および It の用法を理解している。 ・ボランティアの大切さについて，理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・原形不定詞，SVO+if 節/wh-節の形・意味・用法および It の用法を理解している。 ・ボランティアの大切さについて，理解している。	・定期考査 ・小テスト
Lesson 6 Roots and Shoots （8 時間）	[題材] 動物学者、環境保護活動家のジェーン・グドール博士のインタビューを通して、動植物との共生を考える。 [学習内容] 文法事項：分詞構文/ it～that…（形式主語）/ 同格	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・インタビューの形式を知り、生徒同士でペアワークをする。	・問われた事に対して英語で応答，またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・本文内容に関心を持ちペアワークやグループワークで積極的に自分の考えを述べようとしている。	・活動観察
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり，口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて，ワークブックに英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・聞き手に伝わるように音読することができる。	・活動観察 ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「外国語理解の能力」			
		・共存について考え、他者と共有させる・ ・自分にできる環境保護活動について考えさせる。	・セクションごとに本文の内容を理解し，整理する。	・共存について考え他者と共有させる ・自分にできる環境保護活動について考えさせる。	・定期考査 ・小テスト ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞構文、同格、it～that…構文の形・意味・用法を理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・分詞構文、同格、it ～ that… 構 文 の 形・意味・用法を理解している。	・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson7 Paper Architect (8 時間)	[題材] 建築家、坂茂氏の活動を通して、社会貢献の意義やあり方について考える。 [学習内容] 場面：伝記を読む 機能：記述する，理由を述べる，要約する 文法事項： seem to ~: It seems that ~ / 受動態の完了形/形式目的語it	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・問われた事に対して英語で応答，またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・本文内容に関心を持ちペアワークやグループワークで積極的に自分の考えを述べようとしている。	・活動観察
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり，口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて，英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・本文の要点をまとめたり、自分の考えを伝えたりすることができる。また，調べたことを発表し，まとめることができる。 ・聞き手に伝わるように音読できる。	・活動観察 ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について，その情報の概要・要点を捉える。	・セクションごとに本文の内容を理解し，整理する。	・自分の将来の職業について、その仕事を通して、どんな社会貢献ができるか考えさせる。	・定期考査 ・小テスト ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・seem to ~とIt seems that ~ の使い方を理解する。 受動態の完了形/と形式目的語のitを理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・seem to ~とIt seems that ~ の使い方を理解する。 受動態の完了形/と形式目的語のitを理解する。 ・坂さんが社会貢献する理由を理解させる。	・定期考査 ・小テスト
Lesson 8 Not so long ago (8 時間)	[題材] 20世紀を象徴する写真を見て、歴史から何を学び、その教訓をどう生かせるかを考える。 [学習内容] 場面：21世紀を生きる自分たちは20世紀からどんな教訓を得たのかを考える。 文法事項： 仮定法過去/ S+V+O1+O2 (O2=疑問詞節)/ 付帯状況のwith	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・問われた事に対して英語で応答，またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・本文内容に関心を持ちペアワークやグループワークで積極的に自分の考えを述べようとしている。	・活動観察
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり，口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて，ワークブックに英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・本文の要点をまとめたり，自分の考えを伝えることができる。また，調べたことを発表し，まとめることができる。 ・聞き手に伝わるように音読することができる。	・活動観察 ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について，その情報の概要・要点を捉える。	・セクションごとに本文の内容を理解し，整理する。	・写真の持つ力について考えさせる。 ・写真の「能力」について、自分の意見を述べさせる。	・定期考査 ・小テスト ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去の使い方を理解する。S+V+O1+O2で02が疑問詞節の場合の理解。付帯状況のwithの使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法過去の使い方、S+V+O1+O2で02が疑問詞節の場合の理解、付帯状況のwithの使い方を理解する。 ・20世紀がどんな時代であったかを考えさせる。	・定期考査 ・小テスト

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 Crossing the “Uncanny Valley” （8 時間）	[題材] アンドロイド研究の第一人者 [学習内容] 機能：説明する，報告する，要約する 文法事項：部分否定/ used to doとwould do/ 助動詞＋be＋過去分詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・問われた事に対して英語で応答，またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・本文内容に関心を持ちペアワークやグループワークで積極的に自分の考えを述べようとしている。	・活動観察
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり，口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて，英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・本文の要点をまとめたり、自分の考えを伝えたりすることができる。また，調べたことを発表し，まとめることができる。 ・聞き手に伝わるように音読できる。	・活動観察 ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について，その情報の概要・要点を捉える。	・セクションごとに本文の内容を理解し，整理する。	・人間とロボットの（将来的な）関係について予測させ、それに対する自分の意見を述べさせる。	・定期考査 ・小テスト ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・部分否定やused to doとwould doの違い、助動詞＋be＋過去分詞の使い方を理解する。 ・石黒氏がアンドロイド研究をする目的を理解させる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・部分否定やused to doとwould doの違い、助動詞＋be＋過去分詞の使い方を理解する。 ・石黒氏がアンドロイド研究をする目的を理解させる。	・定期考査 ・小テスト
Lesson 10 Good Ol’ Charlie Brown （8 時間）	[題材] 漫画ピーナッツを通して、本当の強さとは何かを考えるとともに、人を思いやることの大切さを知る。 [学習内容] 文法事項：仮定法過去完了/ no matter＋疑問文/ be to 不定詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークでの言語活動に積極的に参加する。	・問われた事に対して英語で応答，またはペアで対話する。 ・英語の音を意識して音読する。	・本文内容に関心を持ちペアワークやグループワークで積極的に自分の考えを述べようとしている。	・活動観察
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、文章を書いたり，口頭で相手に説明したりする。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて，ワークブックに英語で書く。 ・各セクションの内容を口頭で説明する。	・本文の要点をまとめたり，自分の考えを伝えることができる。また，調べたことを発表し，まとめることができる。 ・聞き手に伝わるように音読することができる。	・活動観察 ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「外国語理解の能力」			
		・本文で説明されている事について，その情報の概要・要点を捉える。	・セクションごとに本文の内容を理解し，整理する。	・シュルツの考える「人生の成功」とは何かを理解し、自分のそれと比較させる。	・定期考査 ・小テスト ・インタビューテスト、プレゼンテーション、シャドーイングテスト、リテリング等
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去完了、 no matter＋疑問文、be to 不定詞の使い方を理解する。 ・自分にとっての「人生の成功」は何かを考えさせる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法過去完了、 no matter＋疑問文、be to 不定詞の使い方を理解する。 ・自分にとっての「人生の成功」は何かを考えさせる。	・定期考査 ・小テスト